このオール東京 62 市区町村共同事業は、主催を特別区長会・東京都市長会・東京都町村会が、企画・運営を(公財)特別区協議会・(財)東京市町村自治調査会が担当しています。

○ 特別区長会 会長 西川 太一郎(荒川区長)

東京 23 区長で構成。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自 治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

事務局:特別区長会事務局 (住所)千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階

○ 東京都市長会 会長 北川 穰一(昭島市長)

東京 26 市長で構成。多摩の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地 方自治の発展に寄与することを目的としている。

事務局:東京都市長会事務局 (住所) 府中市新町2-77-1 東京自治会館

○ 東京都町村会 会長 坂本 義次(檜原村長)

東京 13 町村長で構成。町村同士の連絡、調整や地方自治についての調査研究などを行うことで、地方自治の振興、発展を図ることを目的としている。

事務局:東京都町村会事務局 (住所)府中市新町2-77-1 東京自治会館

- (公財)特別区協議会 理事長 西川 太一郎(荒川区長) 特別区における円滑な自治の運営とその発展とを期するため設立された公益法人として、特 別区の自治に関する調査研究、情報提供、講演会の開催、東京区政会館の経営などを行ってい
 - る。 (住所) 千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館内
 - (財)東京市町村自治調査会 理事長 北川 穰一(昭島市長) 多摩・島しょ地域の自治の振興を図り、住民福祉の増進に寄与することを目的とした市町村 共同の行政シンクタンクとして、調査研究・情報提供・共同事業・市民交流活動の支援などを 行っている。 (住所)府中市新町2-77-1 東京自治会館

オール東京62市区町村共同事業 「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」共同宣言

かけがえのない地球を守ろう ~一人ひとりの力をつないで~

私たちの暮らす東京は、人口 1,280 万人を抱える世界有数の都市でありながら、多摩の山並み、武蔵野の雑木林のみどり、伊豆諸島・小笠原諸島周囲の美しい海原など、多様な自然環境を有しています。

一方、東京は人口や経済活動が集積し、資源やエネルギーの大量消費地としてCO₂の大量排出、ヒートアイランド現象、森林の荒廃、海洋汚染などさまざまな環境問題にも直面しています。

特に暮らしと密接な関係にある CO_2 は、オフィスや家庭でのエネルギー消費量が増大し、京都議定書の発効から2年が経った現在でも、削減の兆しが見えない危機的状況にあります。

今こそ、私たちは、地球環境問題の被害者であり加害者でもあることを改めて認識し、一人ひとりの力をつないで、東京そして地球の環境を守るため、できることから行動するときです。

東京62市区町村は、かけがえのない地球を守るために、連携・共同して「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を展開し、次の行動を起こすことを宣言します。

- 一、 CO。削減につながる活動の普及に努め、省エネルギーの促進、温室効果ガスの排出抑制を図ります。
- 一、 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制を構築します。
- 一、人々が、環境を考え、行動できる場を作ります。

2007年10月3日

平成23年度実施事業について

- 1 CO2削減につながる活動の普及・省エネルギーの促進・温室効果ガス排出抑制
 - (1) 共同事業普及・啓発

「ゴーヤの種」「クリアファイル」を各自治体に配布

- (2) 温室効果ガス標準算定手法の共有化推進 62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定・公表
- (3) レジ袋削減キャンペーン

「レジ袋削減に関する共同アピール」に基づき、レジ袋削減に向けた普及・啓発を実施。「レジカウンター設置用スタンドの作成・配布」「アンケートの実施」「WEBページの作成」

2 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制構築

- (1) 各団体の実施する事業との連携
 - ① みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金交付 62市区町村が実施する自然環境保護や地球温暖化防止事業に助成金(上限150 万)を交付
 - ② エコプロダクツ2011への出展

【出展内容】オール東京62市区町村共同事業及び各市区町村の実施している 環境施策

【期 日】平成23年12月15日~17日

【会 場】東京ビックサイト

【参加自治体】16自治体

(2) ホームページの維持管理

みどり東京・温暖化防止プロジェクトの普及・啓発を実施

- (3) 市区町村職員共同研修の実施
 - ○「展示イベントプロデュース研修」平成24年1月27日 参加人数 160名
- (4) 体験型一般公開講座
 - ○「森林セラピー」平成23年10月31日、11月1日・2日、11月4日 参加人数 90名
 - ○「フットパス」同11月8日 参加人数66名
- (5) カーボン・オフセットの研究

平成21~22度の研究結果を踏まえ、実証的な研究・検討等を実施

- 自治体向けガイドブックの作成
- ・ カーボン・オフセットクレジットの共同購入

3 人々が環境を考え、行動できる場の設定

(1) みどり体験交流事業

市区町村が実施する自然(山、里、海)体験交流事業に助成金を交付

(2) みんなで環境を考える共同行動の実施

○「TOKYO EARTH WORKERS collection2012~みんなで環境を考える共同行動~」の 開催

【内 容】・環境活動コンテスト・クリエイティブコンテスト(アート作品・ミュージック作品)

【日 時】平成24年2月12日(日)午後1時30分~4時

【会 場】国分寺市立いずみホール

【PR活動】ラジオ放送(インターFM、レインボータウンFM)、ポスター・ チラシの作成・配布、WEBページの作成、市民ミーティングの 開催(平成23年9月16日、平成24年1月27日)、スポーツごみ拾い大 会の実施

(3) (仮称)共同行動参加システムの構築、運用・保守

平成21年度に作成した「(仮称)共同行動参加システム基本計画」及び平成22 年度に実施した基本計画の検証結果に基づき、現ホームページを「ECOネット 東京62」に改修

・ 「エコニュース (topic・環境活動紹介)」「エコアカデミー」の導入